



O T S U C H I H I G H S C H O O L

岩手県立大槌高等学校

令和2年度 学校案内





私たちが生きてゆく社会は、絶えず潮の流れや風向きが変わり続ける「大海」です。この大槌高校コンセプトには、高校3年間を通して、未来社会を航海していくための武器となる「大槌（ハンマー）＝自分だけの強み」を育てたいという願いがこめられています。豊かな自然と温かな人に囲まれた大槌高校で、自分だけの大槌（ハンマー）を見つける旅に出ませんか？

大槌高校が持つ、4つの大槌（ハンマー）

1 多様な個性を伸ばし、
ひとりひとりの夢に寄り添う



個々の興味関心に合わせた様々な活動が用意されており、ひとりひとりの強みを見つけ、その強みをさらに伸ばすことができます。少人数制の特徴を生かし、進路指導においても個別のサポートが充実しているため、なりたい自分に近づくことができます。

2 三陸地域を舞台に学び、
未来社会を担うリーダーを育てる



大槌高校独自の科目「三陸みらい探究」では、自己理解プレゼンテーションや多様な社会人との対話、町内のフィールドワークを通して、未来社会に生きる上で必要な力を育みます。また、自由なテーマで探究活動を行う「マイプロジェクト」では、生徒たちの活動が全国的に高い評価を受けています。

3 大槌町にしかないテーマで
取り組み実践的に学ぶ



東日本大震災後、大槌町に元気を発信することを目的に、平成25年生徒有志により「復興研究会」を立ち上げました。震災の伝承や街の復興について様々な活動をしています。また、令和2年度より発足した「はま研究会」では、東京大学大気海洋研究所の協力のもと大槌湾での海洋研究を行っています。

4 よりよい学校づくりに向けて
生徒も地域も参加する



令和元年度より大槌町と県立大槌高校が協働して「大槌高校魅力化プロジェクト」を立ち上げ、地域と生徒、教職員が一体となって魅力ある高校づくりに取り組んでいます。在校生も地域の方々とともに理想の高校づくりについて熟議を重ねています。

大槌町が私たちの学びの場！

進路選択

自分の進路に合わせたコースで、進路の実現に向けて日々勉強に励んでいます。生徒と先生の距離が近く、気軽に進路相談や授業の質問に対応してくれるのがありがたいです。



復興研究会

復興研究会の活動に憧れ、大槌高校に入学しました。自分自身の体験をもとに「防災紙芝居」を作成し、様々な場所で発表し震災の伝承活動を行っています。



部活動

毎日6時間授業で放課後が長く、思いっきり部活動に打ち込めるのが特徴です。少人数だからこそ、一致団結して練習に取り組んでいます。校内には大きな弓道場があり、弓道部は人気の部活動の一つです。



マイプロジェクト

小さい頃から吉里吉里大神楽保存会に所属し、神楽を舞っています。大好きな神楽をテーマにしたマイプロジェクトでは、祭りの本来の意味を探究したプロジェクトが評価され、全国大会に出場しました。



コラボスクール大槌臨学舎

部活が終わったあとは、コラボスクールに寄って勉強や探究活動に取り組みます。定期テスト期間も集中して勉強に取り組めるスペースがあるのが良いです。困ったときにはコラボスクールの先生方が優しく相談に乗ってくださいます。



インターンシップ・ボランティア

子供と関わるのが好きで、町内の保育園や児童保育に実習に行きました。保育士の仕事内容や子供たちと関わる上で必要なスキルなどを実践的に学ぶことができ、卒業後の進路について改めて考えるきっかけにもなりました。



三陸みらい探究

「1年生では、町行政の事業内容を調べ、実際に役場職員にインタビューに行きました。チームで考えた「理想の大槌町」のプレゼン発表では、自分を表現する力や地域課題を考察する力が身につきました。」



大槌高校

保育園

大槌町文化交流センター
おしゃっち

大槌町役場

三陸鉄道

大槌駅

東京大学大気海洋研究所

大槌高校魅力化プロジェクト

大槌高校の未来を語る会議では、110人の地域の方々とともにいたい人物像や高校に求めることについて話し合いました。町の人たちが私たち以上に良リよい高校づくりのために熱心に議論している姿が印象的でした。



はま研究会

休みの日は山や海に行って生き物を観察することが趣味です。海洋の研究者から海のことを教えてもらえるのが楽しいし、生き物に関する研究をもっと深めていきたいです。



年間行事

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 4月 入学式・校歌練習 | 10月 高文祭・大高祭 |
| 5月 高総体 | 11月 後期中間考査 |
| 6月 前期中間考査・クラスマッチ | 12月 修学旅行・冬季課外 |
| 8月 夏季課外・野球応援
・インターンシップ | 1月 大学入学共通テスト |
| 9月 前期末考査・就職試験 | 2月 後期末考査 |
| | 3月 卒業式 |



部活動一覧

文化部

- ・総合文化部（OA・美術・書道・インターアクト）
- ・吹奏楽部

運動部

- | | |
|------------|--------------|
| ・硬式野球 | ・バスケットボール（男） |
| ・サッカー（男） | ・柔道（男女） |
| ・ソフトテニス（女） | ・バトミントン（男女） |
| ・バレーボール（女） | ・弓道（男女） |



コース選択とカリキュラム



文理コース

文系・理系に分かれて、大学受験に必要な科目を少数人数のクラスで学びます。国公立大学への現役合格や公務員試験の合格に向けて、一人一人の進路希望に合わせた丁寧な指導をおこなっています。

教養コース

専門学校や就職を目指すために、様々な科目を通して将来必要な知識と教養を身につけます。昨年度の就職率は100%です。

令和2年度 教育課程（参考）

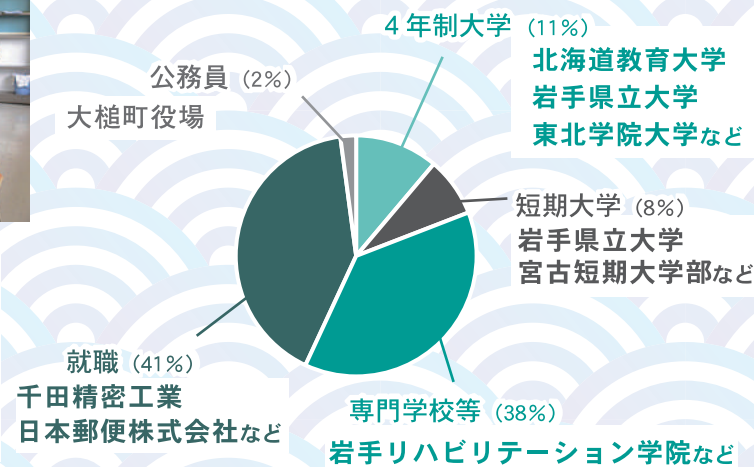
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1学年 (共通)		国語総合				世界史A		数学Ⅰ		数学A		科人	家庭基礎			体育		保健		コミ英Ⅰ		英表Ⅰ		社会	音楽Ⅰ		総探		LHR			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
2学年	文理	現代文B	古典B	日本史B		現代社会		数学Ⅱ			数学B		化学基礎		物理基礎 生物基礎		体育		保健		コミ英Ⅱ		英表Ⅱ		総探			LHR				
	教養	現代文B	古典B	日本史A	現代社会		数学Ⅱ			簿記			化学基礎		フード デザイン		体育		保健		コミ英Ⅱ		音楽Ⅱ		総探			LHR				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
3学年	数Ⅲ					物理 生物		化学				数学Ⅲ				数学 実践														総探		LHR
	文理理系	現代文B	古典B	社会 探究																										総探		LHR
	文理文系	現代文B	古典B	社会 探究		日本史探究				理科探究																				総探		LHR
	教養	現代文B	古典B	政治経済		理科実践		情報処理																						総探		LHR

キャリア教育と進路指導



3年間かけてじっくりと将来を選択できるよう、インターンシップや企業見学、大学受験指導など就職・進学どちらにも対応できるようなサポートが充実しています。2年次には、大槌町や釜石市にある企業・事業所から希望する場所を選び、現地に出向いて3日間のインターンシップを行います。

令和元年度 主な進路実績



大槌高校の独自の活動

三陸みらい探究



大槌高校独自の科目である「三陸みらい探究」では、自分紹介プレゼンテーションや三陸地域フィールドワークなど自分と地域社会を見つめる様々な活動に取り組みます。また、町内外の社会人や大学生と対話する授業では、大手ゲーム会社のヒットメーカーや世界で活躍する社会起業家、テレビ番組プロデューサーなどが来校し、多様なロールモデルとの出会いがあります。

マイプロジェクト



2学年時には、自分の興味関心があるテーマでプロジェクトを実行する「マイプロジェクト」に挑戦します。地域を巻き込んだ課題解決アクションを自ら企画・実行することで、社会に関心を持って自ら学ぶ力を育てます。マイプロジェクトの活動を活かして、大学進学も目指すことができます。

復興研究会



東日本大震災時に避難所となった大槌高校では「復興研究会」を立ち上げ、「定点観測・防災班」「キッズステーション班」「他校交流・町づくり班」「広報班」の4グループで、町内の復興まちづくりに関する活動を行っています。これまでの様々な活動が評価され、毎日新聞社主催の「ぼうさい甲子園」では2年連続入賞を果たしています。

はま研究会



令和2年度から大槌町を舞台とした海洋探究を行う「はま研究会」が発足し、約40名の生徒が活動をしています。東京大学大気海洋研究所の研究員を顧問に迎え、ウミガメの研究補助や調査船見学などのフィールドワークを実施したり、釣りを楽しみながら大槌湾に生息する魚類研究をしたり、大槌町ならではの魅力ある活動を行っています。

大槌高校魅力化プロジェクト



大槌町と県立大槌高校が連携し、令和元年度より「大槌高校魅力化プロジェクト」を立ち上げました。大槌町長を座長とした「大槌高校魅力化構想会議」では、町内外の関係者・有識者とともにこれからの高校のあり方について議論を重ねています。それらを大人だけの問題とするのではなく、在校生や教職員も全校集会を行い高校づくりに参画しています。

コラボスクール 大槌臨学舎



認定NPO法人カタリバが運営する中学生・高校生向けの公営塾が、大槌高校の1階に併設されています。平日は20時30分まで自習スペースを開放しているため、部活動終了後も集中して勉強することができます。また、町内外出身の多様な経験を持った若手スタッフが自習や探究活動に関する個別サポートを行います。

文部科学省

「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」指定校

令和元年度より大槌高校は、文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（地域魅力化型）」に、岩手県で唯一の指定校として選ばれました。

大槌高校魅力化プロジェクトと並行して、地域とともに魅力ある学校づくりを進めていきます。

町外・県外から大槌に移り住み、3年間の高校生活を過ごす 「おおつちはま留学」1期生を募集します！

大槌高校では、町外・県外から大槌高校に入学する生徒を募集しています。
海と山に囲まれた自然豊かな大槌町で、充実した3年間を送ってみませんか？
町内には下宿等を完備しており、安心して学校生活を過ごすことができます。
詳しくは、学校ホームページをご確認ください。

蓬萊島

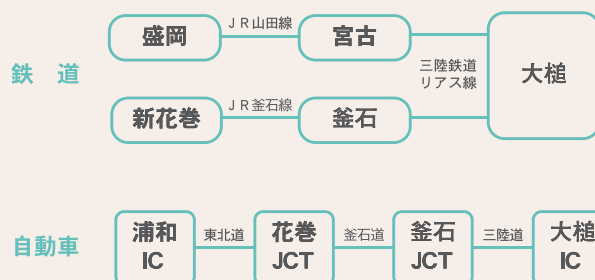
大槌湾にぽっかりと浮かぶ蓬萊島は、「ひょうたん島」の愛称で大槌町民に親しまれています。
3.11の津波で損壊し、その後再建された赤い灯台は、復興の象徴です。

アクセス

—大槌高校までのアクセス—

- ・三陸鉄道リアス線「大槌駅」から徒歩20分
- ・岩手県交通「大槌橋」から徒歩15分

—大槌町までのアクセス—



O T S U C H I H I G H S C H O O L

岩手県立大槌高等学校

〒028-1131 岩手県上閉伊郡大槌町大槌第15地割71番地1

TEL : 0193-42-3025 FAX : 0193-42-4966 <http://www2.iwate-ed.jp/oh-t-h/index.html>

ホームページがリニューアル！
学校生活の様子を随時更新中！



大槌高校

